

令和 7 年度 郷土博物館事業計画（案）

1 展示事業

(1) ロビー展「端午の節句展」(仮称)

内 容

5月5日のこどもの日に合わせ、子どもの健やかな成長を願って行なわれてきた年中行事「端午の節句」について、寄贈資料をもとに紹介する。

会 期

令和7年4月20日（日）～5月6日（火）【15日間】

※期間中休館日：4月28日（月）、4月30日（水）

会 場

郷土博物館 3階 ロビー

(2) 【新規】企画展「戸田と戦争～兵士と銃後の人々の暮らし～」(仮称)

内 容

令和7年（2025）は、第二次世界大戦（日本ではアジア・太平洋戦争）終結後80年目にあたる。日本は、明治時代から昭和時代にかけて中国、ロシア、アメリカを相手に戦争をした過去があるが、戦後80年が経過しようとする今、戦争体験者は少なくなっている。

戦争末期になると働き盛りの男性だけでなく10代の少年までもが徴兵された。当時農村地帯であった戸田でも、物資不足や、下戸田と美女木にあった高射砲陣地・探照灯陣地を標的とした空襲にたびたび巻き込まれたという。日本が戦争をした事実は、教科書や終戦記念日等で見聞きする遠い過去の出来事になりつつある。

そこで本展では、戦後80年の節目に合わせて、博物館で収蔵する戦争関係資料から、日本がどの戦争に関わっていたのか、徴兵された兵士や戸田の人々が戦時中どのような生活を送ったのか見ていくことで、戦争について考える。

会 期

令和7年8月2日（土）～10月5日（日）【55日間】

※期間中休館日：8月25日（月）、9月8日（月）～13日（土）、9月22日（月）、
9月29日（月）、9月30日（火）

会 場

郷土博物館 3階 特別展示室

(3) 第24回昔の暮らし展「はっけん 昔の暮らし」(仮称)

内 容

「電気・ガス・水道」という今の生活には欠かせないものがなかった頃、人々は自然の力を巧みに利用して道具を作り、工夫して生活をしてきた。その道具は、現在では見かけなくなったものが増えたが、現在使われている電気製品等のもとして改めて見ると、新しい発見があるかもしれない。

そうしたことを踏まえ、今回の展示では、電化以前の道具と初期電気製品との比較、土間や茶の間等の住居の再現、戸田で撮影された写真パネル等の展示をとおして、主に昭和の人々の暮らしの変化と戸田の町並みの移り変わりを紹介する。

【資料3-1】

会 期

令和8年1月17日（土）～3月8日（日）【49日間】
※期間中休館日：1月26日（月）、2月9日（月）

会 場

郷土博物館 3階 特別展示室・ロビー

関連事業

○子ども体験ひろば「昔の道具を使ってみよう①②」

日時：①令和8年2月15日（日）

②令和8年3月8日（日）

内容：①いなほがお米になるまで

②する道具・つむぐ道具

講師：当館学芸員

会場：郷土博物館 3階 講座室

費用：各回100円／1人（保険料）

対象：①市内在住の小学生・中学生10人

②市内在住の小学生・中学生15人

○昔のくらし展展示解説

時期：令和8年2月～3月（回数未定）

会場：郷土博物館 3階 特別展示室

講師：当館学芸員

費用：無料

対象：どなたでも（市内・市外問わず）

○小学3年生博物館授業（人々のくらしのうつりかわり）

日程：令和8年1月～2月

内容：小学3年生の社会科の学習「人々のくらしのうつりかわり」に合わせて、生活の中で使われた道具を取り上げ、人々の生活の変化について考える。

講師：当館学芸員

会場：郷土博物館 3階 講座室・特別展示室・常設展示室

対象：市内小学3年生（全12校）

（4）【新規】ロビー展「桃の節句展」（仮称）

内 容

女兒の幸福や健やかな成長を祈って行われている3月3日の「桃の節句（雛祭り）」について、寄贈資料の雛人形や雛道具を展示し、行事の由来や歴史を紹介する。

会 期

令和8年2月21日（土）～3月8日（日）【16日間】

会 場

郷土博物館 1階 ロビー

※近隣学校連携展示、障がい者アート展等については、現在調整中。

【資料 3 - 1】

2 教育普及事業

(1) 郷土博物館講座

小・中学生対象「子ども体験ひろば」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
火おこしにちょうせん！	6/15（日）	24 人	保険料	市内在住の小学 4 年生～中学生
まが玉を作ってみよう！	8 月	15 人	保険料 材料代	市内在住の小学生～中学生
アンギンでコースターを作ろう！	10/19（日）	10 人	保険料 材料代	市内在住の小学 4 年生～中学生
昔の道具を使ってみよう① ～いなほがお米になるまで～	R8. 2/15（日）	10 人	保険料	市内在住の小学生～中学生
昔の道具を使ってみよう② ～する道具・つむぐ道具～	R8. 3/8（日）	15 人	保険料	市内在住の小学生～中学生

子供・一般対象

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
郷土博物館バックヤードツアー	未定	14 人	無料	
古民家おはなし会・常設展示室展 示解説	未定	20 人	無料	
大人も子どもも楽しめるぬりえ 体験	未定	—	無料	

一般対象「昔のくらし展関連講座」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
昔のくらし展展示解説	R8. 2 月～3 月	—	無料	どなたでも

(2) 文化財講座

一般対象「文化財講座」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
戸田の歴史・文化財に関する講座	11 月	会場 22 人	無料	市内在住・在勤・在学者 オンデマンド配信予定

(3) アーカイブズ・センター講座

一般対象「アーカイブズ・セミナー」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
古文書解読に関する講座	12 月	22 人	無料	市内在住・在勤・在学者

3 博学連携事業

博学連携事業の名称	実施時期	備考
小学6年生博物館授業（歴史）	5月～6月	市内小学6年生12校対象
小学3年生博物館授業（人々のくらしのうつりかわり）	R8. 1月～2月	市内小学3年生12校対象
博物館学芸員による出張・館内受入授業支援	4月～R8. 3月	小中学校の要望に応じて
戸田市小・中学校初任者教員施設体験研修	7月～8月	要望に応じて（半日）
大学学芸員課程 博物館実習	8月	5日間、受入人数3人
中学生社会体験チャレンジ事業・職場体験研修	未定	3日間／1校

4 文化財保護事業

（1）文化財の保存・活用

- ①文化財所有者等への補助金（文化財保存事業費補助金、指定文化財管理補助金）の交付
- ②文化財標柱、説明板の整備
- ④文化財講座の開催
- ⑤文化財保護訓練・防火査察の実施
- ⑥文化財保護強調週間（令和7年11月1日～11月7日）

（2）埋蔵文化財保護・発掘調査・活用

- ①試掘・範囲確認調査
- ②発掘調査
- ③埋蔵文化財の整理（出土品及び図面整理作業）
- ④発掘調査報告書の作成・刊行

（3）民俗芸能の振興

- ①川岸の獅子頭、沖内囃子、下戸田ささら獅子舞の公開について、広報戸田市及び館ホームページに掲載
- ②保存団体の伝習状況を把握し、今後の振興事業について検討

（4）戸田市文化財保護審議会の開催

文化財の調査、保存及び活用に関する諮問機関である戸田市文化財保護審議会の開催

5 アーカイブズ・センター事業

年間を通して、古文書史料の修補、資料写真の整理・デジタル化へ向けてのデータ化、新聞資料の整理・入力、地図資料の整理、歴史的公文書の収集・整理・保存、戸田市の行政刊行物の収集・整理・保存、資料閲覧請求に基づく公開等を実施予定

令和6年度に引き続き、市史編さん室時代に刊行された目録掲載の文書を、個人情報保護の観点から専門家に依頼して総点検を実施予定

【資料 3 - 1】

(1) アーカイブズ・センター講座

アーカイブズ・セミナー（12月、内容未定）の開催

(2) 調査報告書の刊行

戸田市史調査報告書第26集〔戸田市関係新聞記事索引（令和I）〕を刊行

(3) 歴史的公文書の収集

令和8年3月、翌年度に保存年限満了を迎える行政文書の選別作業を実施（行政管理課と要調整）